

女子硬式テニス部

滋賀県近府県高等学校

招待テニス大会参加



2 / 14, 15に滋賀県立長浜ドームにおいて、

「滋賀県近府県高等学校招待テニス大会」が行われ、国立高校は、関東の公立高校の代表として参加してきました。

この大会は近畿地区の公立高校のトップ校だけでなく、相生学院や椋山女学園など、全国大会優勝経験のある私立の強豪校も参加する大会で、国立高校は昨夏千葉で行われた関東公立高校大会で第3位に入賞したため、今回初めて参加することができました。

初日の予選リーグでは、私立の強豪相手に1勝もできず悔しい思いをしましたが、2日目に滋賀県の東大津高校に勝つことができ、トータルでは参加8校中7位という戦績に終わりました。

国高女硬としては初めての全国レベルの遠征で、全国のトップレベルの学校と対戦することを通して、これまで自分たちがやってきたこと、できるようになったことが、「やったつもり」、「できるつもり」だったことを教えてもらい、悔しくも貴重な体験となりました。

また、今回の遠征では、「自主性」と「主体性」の違いをテーマに行動し、応援やイレギュラーのサポート面では、他校より頑張れたのではないかと自負しています。

今回の遠征に際して、国高後援会ははじめ、たくさんのテニス部のOBOG・保護者の方々のご支援をいただきました。本当にありがとうございました。今回の遠征を「いい思い出」に終わらせるのではなく、今後自分たちがチームの目的や目標にむけて変わっていく姿をお見せすることでお返ししていきたいと考えています。高い目標への、そして自分への挑戦が続きます。引き続き応援よろしく願い致します。

